

# 総合開会式

🍊 開催日 令和6年10月19日(土)

🍊 会場 ヤマタスポーツパーク(鳥取県立布勢総合運動公園) 鳥取県民体育館



「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」をテーマに開催した第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)は、荒天のため規模を縮小しつつも、全国から選手、役員、出演者等、約2,100人が参加する総合開会式で幕を開けました。

式典前アトラクションは、倉吉市の打吹天女伝説にちなんだ和太鼓連「打吹童子ばやし」を卒業したメンバーによるチーム「和太鼓 LEGEN 童」が、迫力ある笛太鼓演奏を披露しました。また、県内各地で健康教室を開催する「Fitness Ja-んぐる」のレクチャーのもと、参加者全員を巻き込んで、ねんりんピックとっとり大会オリジナル健康体操『咲花笑』を実践し、会場を盛り上げました。

式典では、鳥取県立青谷高等学校の生徒が、47都道府県と20政令指定都市のプラカードを持って、式典音楽隊の録音演奏に合わせ行進するとともに、各選手団が自席から笑顔で手を振ってアピールし、大いに盛り上がりました。

主催者・共催者のあいさつと鳥取県議会議長による歓迎のことばに続き、彬子女王殿下のおことばを賜りました。式典の最後には、選手の代表とボランティア、鳥取ジュニアアスリートの代表それぞれが、大会にかける意気込みや、おもてなしと交流を大切にする思い

を込めて、高らかに『笑みの花咲く とっとり宣言』を行いました。

メインアトラクション『県民創作パフォーマンス とっとり祝祭劇場 ～ねんりん寿ぎ 笑みの花～』は、地元劇団「鳥の劇場」による、ねんりんピック出場を目指すとある夫婦を主人公とした情感豊かな演劇が主軸となり、鳥取県洋舞連盟の創作ダンスが華やかさを添えました。第1幕では物語のカギとなる白兔の置物を発見し、第2幕ではそれをきっかけに二人の出会いや子どもたちの成長を、時代を彩った流行歌とダンスの中で夫婦が語り合いました。第3幕では、二人の間に起きた喧嘩を、白兔が時代を超えて先祖や孫たちと巡り合わせることで仲裁した後、更に鳥取県東部を代表する鳥取しゃんしゃん祭と、西部を代表する米子がいな祭が共演するという奇跡を起こしました。

フィナーレでは白兔の呼び込みにより、大国主命と八上姫が、鳥取にゆかりのあるお笑いコンビ ガンバレルーヤのお二人と登場。「とっとり寿ぎ団」としてそれまでの出演者と一緒に会場の参加者全員を巻き込みながら、選手の皆様に寿ぎのエールを届けました。最後は、大会テーマ「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」を一斉唱和しました。笑顔が会場に満ち溢れ、大きな拍手と大歓声のもと総合開会式は幕を閉じました。



# プログラム

## 式典前アトラクション

- アトラクション『和太鼓LEGEND』
- アトラクション『みんなで健康体操』

## 式典

- 開式通告
- プラカード入場
- 開会宣言
  - ・鳥取市長
- 国旗、大会旗、県旗儀礼
- 主催者代表挨拶
  - ・大会会長（鳥取県知事）
  - ・厚生労働大臣（厚生労働事務次官代読）
  - ・一般財団法人長寿社会開発センター理事長
- 共催者代表挨拶
  - ・スポーツ庁長官（スポーツ庁審議官代読）
- 歓迎のことば
  - ・鳥取県議会議長
- 皇族のおことば
- 「笑みの花咲く とっとり宣言」
- 閉式通告

## メインアトラクション

### 県民創作パフォーマンス とっとり祝祭劇場 ～ねんりん寿(ことほ)ぎ笑みの花～

- 第1幕「目指せ！ねんりんピック（白兔との邂逅）<sup>かいこう</sup>」
- 第2幕「回想～とっとりアルバム（人生の軌跡）」
- 第3幕「躍動～ととりの誇り（奇跡の出会い）」
- フィナーレ「はばたきへのエール（未来への寿ぎ）」

### 【荒天対応のため割愛した内容】

- 式典前アトラクション（映像プログラム）
  - \*『とっとり元気のリレーメッセージ ～届け、笑みの花～』
  - \*『とっとりトリビア』
- 式典
  - \*選手団入場
  - \*炬火点火セレモニー
- インターバル（映像プログラム）
  - \*大会オリジナルソング「鳥取に恋して」PR動画
  - \*手話のWA～ダンスでつながる手話の仲間プロジェクト～
  - \*高校生おもて梨映像
- メインアトラクション
  - \*プロローグ「ようこそ、とっとりへ（物語の始まり）」



# 式典前アトラクション

## ● 和太鼓 LEGEN 童



● みんなで健康体操



## 式典

## ● 開式通告



## ● プラカード入場



## ● 開会宣言



鳥取市長  
深澤 義彦

第36回全国健康福祉祭とっとり大会  
「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024」の  
開会を宣言します。

## ● 国旗、大会旗、県旗儀礼



国歌独唱 山本 耕平

# 主催者代表挨拶



鳥取県知事  
平井 伸治

皆様こんにちは。本日ここに彬子女王殿下の御臨席を仰ぎ、「第36回全国健康福祉祭とっとり大会 ねんりんピックはばたけ鳥取2024」が開催されるにあたりまして、斯くも大勢の皆様、都道府県・政令指定都市の代表選手にお越しいただき、盛会裏に開催することが叶いましたこと、我々鳥取県民にとりまして無上の喜びであります。感謝申し上げますとともに、大変お忙しい中御臨席を賜りました、厚生労働省伊原次官、長寿社会開発センター高井理事長、スポーツ庁橋場審議官はじめ政府等の関係の皆様方、さらには浜崎県議会議長はじめ県議会、そして深澤鳥取市長、西村鳥取市議会議長はじめ市町村の皆様、大変お世話になりましたことを感謝申し上げます。また、様々な企業や県民の皆様、1,500人に及ぶボランティアの方々、子どもたちにも参画いただき、大変なお力をいただきました。ここに私ども真心を込めまして全国の皆様をお迎えすることができました。関係の皆様にご心より感謝を申し上げます。

「秋風や浜坂砂丘少しゆく」

高浜虚子の句は鳥取の砂丘で詠まれました。それにありますとおり、今、秋風が吹き始めたところでもあります。残念ながら今日は秋雨前線が通過しているところで、やむなくこのような縮小開催となってしまいましたが、精一杯皆で盛り上げてまいりますので、これから22日までの会期を楽しんでいただければと思います。

「眼鏡越しに秋雨見つつ傘作り」

これも虚子の句であります。実は鳥取県は傘踊りが名物でありまして、このあと「ねんりん寿ぎ 笑みの花」という演目を皆でやりますが、その中でも「百花繚蘭」という傘

踊りのグループができます。そんな傘の花の美しさもまた思い出に加えていただければと思います。

本大会では、幅広く人気のグラウンド・ゴルフ、更には、初開催となるバウンスポールも鳥取県発祥です。加えて、eスポーツも本大会が初開催であります。皆様には19の市町村に分かれていただきまして、それぞれに私たちのふるさとと出会い、お楽しみいただくこととしております。それぞれの地域の特色や美味しいものがいっぱいあります。ちょうど今、梨や柿が最盛期でありますし、ベニズワイガニという海の幸もあがりはじめました。「食パラダイス鳥取県」の山の幸、海の幸、里の幸、おおいに楽しんでいただければと思います。鳥取砂丘、大山、白壁土蔵群、まんが王国、いろんな見所もあります。そんな所を巡り歩いていただきまして、皆様にとって思い出深い大会になることを願ってやまない次第であります。

「As you get older, remember you have another hand」

これはオードリー・ヘプバーンの言葉であります。年をとるにつれ、あなたにはもう一つの手ができます。女優オードリー・ヘプバーンは60代になり、いろいろなボランティア活動に打ち込むこととなりました。一つの手はあなた自身を助ける手、もう一つの手は他の人を助ける手、そのように、ヘプバーンは言うわけであります。年輪を重ねることは身を引くことでは決してありません。スポーツ、芸術文化、あるいは社会活動、地域の皆様と共に喜びを味わう、そういう新たなステージを我々は送る資格も能力も権利もあると思います。そんな意味で、ねんりんピック鳥取大会でおおいに仲間になっていただき、皆様の素晴らしいこれからの人生を送る新たなスタートになればと願っております。私ども鳥取も是非、その役割を、この一角で果たしてまいりたいと思うわけであります。

「器からこぼれてしまった言の葉を静かにつむぐ友の横顔」

彬子女王殿下が宮中歌会始で詠まれた歌であります。今日ここに皆様は、新しい仲間を得ることができます。何でも相談できる、そういう仲間たち、そんな大切な物語が今日からまた始まろうとしているわけであります。ぜひ皆様この鳥取を楽しんでいただき、このねんりんピックとっとり大会で、皆様が日々重ねてこられた練習の成果をあげ、笑顔で帰っていただきたいと思っております。

彬子女王殿下のいやさかとお集まりの皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げたいと思っております。鳥取でいい年「とっとり」ます。ありがとうございました。

## 主催者代表挨拶



厚生労働大臣

**福岡 資麿**

(代読) 厚生労働事務次官 伊原 和人

本日、ここに彬子女王殿下の御臨席を賜り、「第36回全国健康福祉祭とっとり大会」が盛大に開催できますことを、心から御礼申し上げます。

まず、本年は、能登半島地震をはじめ、各地で多くの自然災害が相次ぎました。改めて、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

さて、世界一の長寿社会を迎えている我が国では、今後、高齢者の増加だけでなく、現役世代の減少も見込まれていますが、地域社会の基盤を支えていくためには、豊富な知識と経験を持った高齢者の方々が、住み慣れた地域で健康で活動的に暮らしていくことができる社会の実現が極めて重要です。

「ねんりんピック」の愛称で親しまれてきたこの全国健康福祉祭は、高齢者を中心に健康増進や生きがいの高揚を図るものであり、活力ある長寿社会の形成に大きな意義を果たしてきました。

今年の鳥取大会では、「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」をテーマに、県内全19市町村で29種目のスポーツ・文化交流大会が行われるほか、鳥取の郷土芸能などを披露する「地域文化伝承館」や、ご当地グルメなど鳥取の魅力でおもてなしする「ふれあい広場」など、様々な催しが開かれます。

御参加いただいた皆様には、体調管理に御留意いただきながらも、日頃の活動の成果を遺憾なく発揮していただき、本大会が皆様の「笑みの花」で満開となることを期待しております。

結びに、大会開催にあたりご尽力、ご協力いただいております鳥取県はじめ関係者の皆様や多くのボランティアの皆様に対し、心から感謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念しまして、私からの挨拶といたします。



一般財団法人

長寿社会開発センター理事長

**高井 康行**

「第36回全国健康福祉祭とっとり大会」の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

本日、ここに彬子女王殿下の御臨席を仰ぎ、全国各地から多数の方々のご出席をいただき、本大会が盛大

に開催される運びとなりましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、ねんりんピックは、人生の年輪を重ねはつらつとした高齢者の方々を中心として、世代間や地域間の交流を深め、ふれあいと活力に満ちた明るい長寿社会の実現を目指して開催される国民的祭典であります。

本大会では「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」のテーマのもと、29種目の交流大会をはじめとする様々なイベントが県内各地で盛大に繰り広げられます。

参加される皆様方におかれましては、日頃の精進の成果を十二分に発揮されるとともに、全国ならびに県内の方々との親睦を深められ、思い出深い大会になることを願ってやみません。

本日から4日間、各会場から、生き生きと輝く皆様方の姿を全国に発信することによって、心から長寿を喜べる成熟した社会の実現に結びつくことを期待しております。

結びに、本大会の開催にあたり、多くのご支援、ご協力を賜りました関係者の皆様にご心より感謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念して私の挨拶といたします。

## 共催者代表挨拶



スポーツ庁長官  
室伏 広治

(代読) スポーツ庁審議官  
橋場 健

皆さんこんにちは。本来ならば、スポーツ庁長官の室伏が総合開会式に出席し、ご挨拶を申し上げる予定でしたが、公務の都合上出席が叶いませんでしたので、私からスポーツ庁長官の挨拶を代読させていただきます。

美しい自然や日本一の星空、名湯、豊かな海の幸と山の幸を有する、ここ鳥取県において、本日、彬子女王殿下の御臨席を賜り、第36回全国健康福祉祭とっとり大会・ねんりんピックはばたけ鳥取2024が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

選手の皆さん。栄えある郷土の代表として本大会に出場されますこと、誠におめでとうございます。

さて、「人生100年時代」を、生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むためには、スポーツが重要な役割を担っております。スポーツ庁では、一人でも多くの方にスポーツに親しんでいただき、日常生活の中に自然とスポーツが取り込まれ、人生や社会が豊かになる「Sport in Life」という姿を目指し、様々な取組を展開しています。

本大会にご参加の皆様におかれては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、本大会のテーマのとおり、多くの方々と健康長寿のすばらしさを確かめ合い、スポーツや文化活動を通じ、「笑みの花」が会場に満ち溢れる大会となりますことを期待しております。

結びに、本大会が開催されますのは、鳥取県及び開催市町村の皆様や、ボランティアの皆様のご尽力の賜物と存じます。改めて心から感謝申し上げますとともに、大会の成功を祈念いたしまして、私からの挨拶といたします。

## 歓迎の言葉



鳥取県議会議長  
浜崎 晋一

ただいまご紹介いただきました、鳥取県議会議長の浜崎晋一でございます。鳥取県議会を代表して、一言、歓迎のご挨拶申し上げます。

本日、ここに、彬子女王殿下の御臨席を仰ぎ、「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」が盛大に開催されますことは、県民にとりまして大きな喜びでございます。

また、全国からご参加の選手・役員の皆様方には、ようこそ鳥取県へお越しくございました。心から歓迎申し

上げます。

「咲かせよう 砂丘に長寿と笑みの花」という大会テーマのもとで本大会が開催され、スポーツや文化活動を通じて様々な人の絆が広がることは誠に意義深く、大会を通じて世代間交流や地域内外の人々のふれあいが深まり、高齢期の方々も参画する、持続可能な地域共生社会の実現につながることを期待しております。

参加される皆様方におかれましては、日頃の練習や活動の成果を十分に発揮されるとともに、地域や世代を超えて交流の輪を広げていただき、心に残る実り深き大会となることを心から願っております。

結びに、本大会の開催にあたり、格別のご尽力を賜りました多くの関係の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、大会のご成功とご参加の皆様方の今後ますますのご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、歓迎の言葉といたします。



## 笑みの花咲く とっとり宣言

大会宣言者

前田 寿光、浅田 恵子（鳥取県選手団代表）

清水 愛結（ボランティア代表）

山下 真輝（鳥取ジュニアアスリート代表）

私たち、選手、

ボランティア、

鳥取ジュニアアスリートは、

心身ともに生涯現役として、全国の仲間と切磋琢磨しつつ、

喜びや感動を分かち合うことで、強いきずなを結び、

一人一人が生き活きと、長寿と笑みの花を咲かせます。

ようこそようこそのおもてなしで、ゆったり、たっぷり

鳥取の魅力を堪能してもらい、

スポーツや文化活動を通じ世代や立場・地域を超えて

交流の輪が広がり

みんなに笑みの花が咲く大会とします。

以上、ここ鳥取から 高らかに宣言します。



## メインアトラクション

県民創作パフォーマンス とっとり祝祭劇場 ～ねんりん<sup>ことほ</sup>寿ぎ 笑みの花～

● 第一幕「目指せ！ねんりんピック」（白兔との<sup>かいこう</sup>邂逅）



第1編

第1章

● 第二幕「回想～とっとりアルバム」（人生の軌跡）



メインアトラクション

● 第三幕「躍動～とっりの誇り」(奇跡の出会い)





メインアトラクション

● フィナーレ「はばたきへのエール」(未来への<sup>こころ</sup>の寿ぎ)



## 荒天のため実施できなかったプログラム等（リハーサルの様子）

総合開会式当日は荒天のため会場を屋内に変更し、予定していたプログラムを割愛して実施しましたが、本番当日までに何度も練習会やリハーサルを重ね、本番での披露に向けて準備を行いました。

### ● 式典前アトラクション



### ● 式典音楽隊



### ● 大会名プラカードー、各旗入場



荒天のため実施できなかったプログラム等（リハーサルの様子）

● 入場行進（<sup>ことば</sup>寿ぎキッズ）



● 炬火点火セレモニー



● メインアトラクション



第1編  
第1章

● 映像プログラム

〈式典前アトラクション〉

『とっとり元気のリレーメッセージ  
～届け、笑みの花～』



〈式典前アトラクション〉

『とっとりトリビア』



〈インターバル〉

『高校生おもて梨映像』



ご当地横断幕 (各都道府県・政令指定都市)



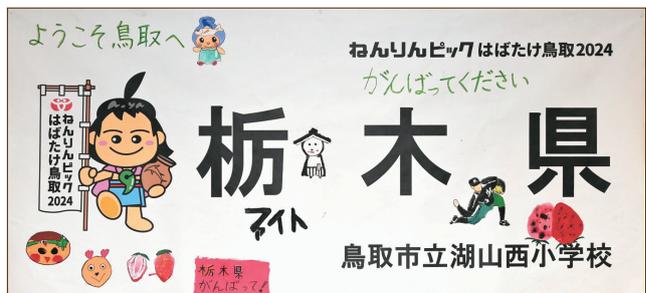


ご当地横断幕 (各都道府県・政令指定都市)





ご当地横断幕(各都道府県・政令指定都市)





夢みなとタワー (境港市)



